

2024年3月7日

【インパクト投資】Rakuten Medical, Inc.への投資

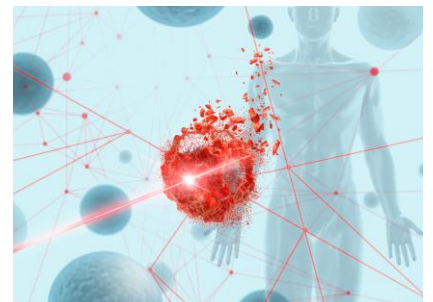
～アルミノックス治療(光免疫療法)という先進的ながん治療法の開発を後押しすることで、
 がん患者の治療選択肢の拡充に貢献～

第一生命保険株式会社(代表取締役社長:隅野 俊亮、以下「当社」)は、がんの治療法の一つであるアルミノックス治療(光免疫療法)に使用する医薬品・医療機器の開発および販売を行う米国のバイオベンチャー企業のRakuten Medical, Inc.(共同チーフ・エグゼクティブ・オフィサー:三木谷 浩史、虎石 貴、以下「楽天メディカル」)に対し、ESG 投融資の一環であるインパクト投資¹として5百万米ドル(約 7.5 億円)の投資を実施しましたので、お知らせします。

【本投資の概要】

- 楽天メディカルは、「アルミノックス™プラットフォーム」²という独自の技術基盤を基にした治療法「アルミノックス治療」(光免疫療法)に使用する医薬品・医療機器の開発・販売を行う、米国のバイオベンチャー企業³。
- アルミノックス治療(光免疫療法)は、①がん細胞などの特定の細胞に集積する物質と特定の光に反応する物質を組み合わせた薬剤の投与と、②光の照射の2段階で構成される治療法。薬剤の投与後、薬剤が集積した標的細胞に光を照射することで薬剤が活性化し、がんなどの狙った細胞を選択的に破壊・排除するという仕組み。
- アルミノックス治療(光免疫療法)は、現時点では「切除不能な局所進行又は局所再発の頭頸部癌」を対象に、世界に先駆け日本において保険診療下で提供されている。今後、世界の様々ながん患者の治療手段における選択肢の幅を広げることが期待されている。

Rakuten Medical
ガン克服。生きる。
CONQUERING Cancer.



写真提供: 楽天メディカル

主な社会的インパクト	関連する SDGs 目標
<ul style="list-style-type: none"> ● 先進的ながん治療法の開発を後押しし、がん患者の治療選択肢の拡充に貢献 転移・再発等によりステージが進行し治療法が限定されるがん患者に対し、先進的な治療法を提供することでがん患者の QOL 向上に貢献 	

当社は本投資を通じて、高い投資収益を期待するとともに、先進的な治療法の開発によりがん患者の治療選択肢の拡充への貢献が期待される楽天メディカルの取組みを資金面からサポートし、その進捗状況を継続的にモニタリングしていきます。今後も引き続き、運用手法の高度化・多様化によって資産運用収益の向上を図るとともに、責任ある機関投資家として持続可能な社会の形成に寄与すべく、ESG 投融資に積極的に取り組んでいきます。

¹ インパクト投資とは、運用収益の獲得と社会的インパクト(社会の構造変化等)の創出の両立を意図して投資判断を行う投資手法。

² 光免疫療法に係る医薬品、医療機器、医療技術、その他周辺技術を総合した技術基盤で、特定の医薬品や医療機器を指す呼称ではない。

³ バイオテクノロジーを用いて医療や産業の発展に繋がる先端技術を研究、開発し、世に送り出すベンチャー企業のこと。

楽天メディカル共同チーフ・エグゼクティブ・オフィサー（Co-CEO）の三木谷 浩史氏は以下のように述べています。



がんは、日本はもちろん世界的にも大きな社会課題の一つです。楽天メディカルは、『ガン克服。』のミッションのもと、国内外でアルミノックス治療の開発を進めています。アルミノックス治療に用いる医薬品「アキシャルックス®点滴静注 250 mg」と医療機器レーザー装置「BioBlade®レーザーシステム」は、世界で唯一日本において「切除不能な局所進行又は局所再発の頭頸部癌」に対して承認されていますが、がん治療全体の中ではまだほんの一部であり、さらなる開発の推進が必要です。今回、第一生命より、当社の技術の革新性と社会にもたらしうる価値を認めていただけたことは、当社にとって大きな自信となります。今回のご支援を受け、アルミノックス治療の開発および普及を加速させ、一人でも多くの患者さんの治療に貢献することを目指します。

【会社概要】

商号	Rakuten Medical, Inc.
本社所在地	カリフォルニア州サンディエゴ
代表者	共同チーフ・エグゼクティブ・オフィサー 三木谷 浩史、虎石 貴
設立	2010年4月
事業内容	医薬品・医療機器の開発、製造販売

《参考情報》これまでのインパクト投資事例(直近3ヶ年度)

案件名	リリース日	URL
新興国向け再生可能エネルギーインフラファンドへの投資 ～官民共同での再生可能エネルギー開発支援を通じ、気候変動問題の解決に貢献～	2021/7/8	https://www.dai-ichi-life.co.jp/company/news/pdf/2021_025.pdf
【インパクト投資】PaMeLa 株式会社への投資 ～脳波を用いた痛みの“見える化”を可能とする医療機器の開発を通じて患者のQOL向上に貢献～	2021/9/29	https://www.dai-ichi-life.co.jp/company/news/pdf/2021_043.pdf
【インパクト投資】WASSHA株式会社への投資 ～アフリカの未電化地域への電力サービスの提供を通じて、持続可能な発展に貢献～	2022/6/10	https://www.dai-ichi-life.co.jp/company/news/pdf/2022_018.pdf
【インパクト投資】READYFOR 株式会社への投資 ～寄付・補助金市場の活性化を通じ、「想い」の乗った支援の溢れる社会を実現～	2022/7/13	https://www.dai-ichi-life.co.jp/company/news/pdf/2022_026.pdf
Ubie 株式会社への投資	2022/7/27	https://www.dai-ichi-life.co.jp/company/news/pdf/2022_029.pdf
【インパクト投資】株式会社クリーンエナジーコネクへの投資 ～オフサイトコーポレートPPAの拡大を通じて、再エネ普及を加速し脱炭素社会への移行を後押し～	2022/8/1	https://www.dai-ichi-life.co.jp/company/news/pdf/2022_032.pdf
【インパクト投資】株式会社JEPLANへの投資 ～PETケミカルリサイクル技術を用いた資源循環を通じて、持続可能な社会の実現に貢献～	2022/8/24	https://www.dai-ichi-life.co.jp/company/news/pdf/2022_036.pdf
【インパクト投資】株式会社環境エネルギー投資の組成するベンチャーファンドへの投資 ～環境・エネルギー分野に特化したベンチャーファンドを通じて、脱炭素社会への移行を後押し～	2022/9/15	https://www.dai-ichi-life.co.jp/company/news/pdf/2022_041.pdf
【インパクト投資】株式会社カケハシへの投資 ～医療のDXを後押しし、持続可能な医療体制の構築に貢献～	2023/4/19	https://www.dai-ichi-life.co.jp/company/news/pdf/2023_005.pdf
【インパクト投資】プランテックスへの投資 ～密閉型栽培装置でのサステナブルな植物生産を通じて、環境保全に貢献～	2023/11/30	https://www.dai-ichi-life.co.jp/company/news/pdf/2023_038.pdf